

情報セキュリティ対策の強化と意識向上

機密情報の管理強化のため「機密管理規程」に基づき全部門のルール遵守状況を年1回点検するとともに、現地監査も実施しています。また、「情報システムセキュリティ運用標準」や「機密情報管理のてびき」などを基に機密管理の啓発活動を行い、新入社員に対しては機密管理教育を行っています。

■ 対策例

区分		実施事項
過失による漏洩防止	ハード	○複合機のIDカード認証による印刷制限
	ソフト	○全パソコンのデータ暗号化 ○電子メール社外送信時のセキュリティ措置（上司CC、添付ファイルの暗号化）
悪意による漏洩防止	ハード	○外部記憶媒体への書き出し制限 ○IDカード認証による入門制限（北九州、佐賀） ○守衛24H配置、工場内見回り（福岡） ○夜間(19時以降)のIDカード認証による入門制限（本社オフィス）
	ソフト	○機密保持の誓約 ○ファイルサーバへのアクセス制限 ○システム利用の記録 ○アクセス記録取得の監視 ○不正侵入防止対策の強化（インターネット） ○外部からの持込端末の不正接続防止
啓発活動（モラル対策）		○新入社員教育 ○チェックシートを使った全社機密管理自主点検 ○標的型メールへの対応訓練